

平成29年度 南房総市地域公共交通活性化協議会事業報告

○会議開催

月日	内容
H29. 6. 27 (水)	<p>第1回 法定協議会 (於:白浜コミュニティセンター大会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度協議会事業報告及び決算について【協議第1号】 ○平成29年度協議会事業計画(案)について【協議第2号】 ○平成29年度協議会予算(案)について【協議第3号】 ○地域公共交通再編実施計画について【報告第1号】 ○市営路線バス(富山線)(北三原線)について【協議第4号】 ○自家用有償運送の更新登録申請について【協議第5号】
H30. 2. 23 (金)	<p>第2回 法定協議会 (於:南房総市役所別館1大会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南房総市地域公共交通再編実施計画について【協議第6号】 ○平群線運行経路一部変更(案)について【協議第7号】 ○白浜千倉線運行計画の変更(案)について【協議第8号】 ○市営路線バス富浦線運行計画の変更(案)について【協議第9号】 ○高速バス千葉便による客貨混載事業について【報告第2号】 ○地縁交通「そら豆バス」事業について【報告第3号】

○主な事業計画(報告)

①南房総市地域公共交通再編実施計画の認定・協議

関東運輸局をはじめ、関係者との協議、調整を行なったが認定まで至らなかった。要因として、認定の要件が実際の利用に即した「面的な再編」が必要であり、再編実施区域の設定を変更する必要性が生じたため、第2回法定協議会において計画区域の議論がされた。

②交通結節点の機能強化

白浜地域の交通結節点として安房白浜駅の整備が完了し6月27日より供用を開始した。11月からは、待合室内にてJRバス関東の券売所の営業開始、高速バス千葉便が乗入れを開始し、利便性の更なる向上及び機能強化が図られた。また、平成30年3月に乗務員休憩棟が完成した。

③地域にある全ての交通モードの有効活用

地域公共交通網形成計画に基づき、地域内資源を積極的に活用した効果的な交通サービスとして、高速バス車両を活用した、荷物(鮮魚)を運ぶ=客貨混載の実証実験を、高速バス千葉便(南総里見号)において、ちばシティバス(株)、日東交通(株)、東安房漁協と連携して8月に実施した。良好な実験結果を受けて12月からは本格運行を開始した。

④運転免許証自主返納促進に向けた継続協議

高齢者の交通事故防止への寄与、公共交通の利用促進の観点から、館山警察署との連携による新たな取り組みとして、運転経歴証明書等取得時の発行手数料助成制度の検討を行なった。